



# 栃木県公報

平成25年  
4月19日(金)  
号外  
第48号

## 目次

### 人事委員会

- 平成25年度栃木県職員（大学卒業程度）採用試験及び小中学校事務職員（大学卒業程度）採用試験の実施…………… 1
- 平成25年度栃木県職員（資格・免許職）採用試験〔保健師〕の実施…………… 6

## 人事委員会

### ○平成25年度栃木県職員（大学卒業程度）採用試験及び小中学校事務職員（大学卒業程度）採用試験の実施

平成25年度栃木県職員（大学卒業程度）採用試験及び小中学校事務職員（大学卒業程度）採用試験を次のとおり実施するので、競争試験の実施及び任用候補者名簿に関する規則（昭和61年栃木県人事委員会規則第11号）第6条第1項の規定により公告する。

平成25年4月19日

栃木県人事委員会委員長 平 間 幸 男

平成25年度栃木県職員（大学卒業程度）採用試験及び小中学校事務職員（大学卒業程度）採用試験を次のとおり行います。

#### 1 職種、採用予定人員等

職 種	採用予定人員	主 な 勤 務 場 所
行 政	60名程度	知事部局・教育委員会事務局・企業局等の本庁各課、出先機関（県立学校を含む。）
薬 剤 師	3名程度	薬務課、健康福祉センター、保健環境センター、がんセンター等
化 学	5名程度	環境森林政策課、環境保全課、廃棄物対策課、環境森林事務所、環境管理事務所、産業技術センター等
農 業	8名程度	農政部各課、農業振興事務所、農業試験場、農業大学校等
畜 産	1～2名	畜産振興課、農業振興事務所、畜産酪農研究センター等
林 業	7名程度	環境森林政策課、林業振興課、森林整備課、環境森林事務所、森林管理事務所、林業センター等
総 合 土 木	30名程度	県土整備部各課、土木事務所、公園事務所、下水道管理事務所、農政部各課、農業振興事務所等
建 築	4名程度	都市計画課、建築課、住宅課、土木事務所等
電 気	1～2名	電気課、水道課、水道事務所、今市発電管理事務所、産業技術センター、県央産業技術専門校、建築課、土木事務所等

機 械	3 名 程 度	計量検定所、産業技術センター、県央産業技術専門校、建築課、土木事務所、今市発電管理事務所等
心 理	1 ～ 2 名	児童相談所、精神保健福祉センター、とちぎリハビリテーションセンター等
警 察 行 政※	1 5 名 程 度	警察本部、警察署、運転免許センター、警察学校等
小中学校事務※	1 3 名 程 度	市町立小・中学校

採用予定人員は、欠員の状況等により変更する場合があります。

※ 「警察行政」及び「小中学校事務」については、専ら警察本部、市町立学校において、それぞれの業務に従事するものであり、知事部局への異動等他の任命権者との交流はありません。

## 2 受験資格

### (1) 年齢・免許資格

職 種	受 験 資 格
行政・化学・農業・畜産・林業・総合土木・建築・電気・機械・心理・警察行政・小中学校事務	ア 昭和56年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者 イ 平成4年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの (7) 学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び平成26年3月31日までに卒業見込みの者 (イ) 人事委員会が(7)に掲げる者と同等の資格があると認める者
薬剤師	昭和56年4月2日以降に生まれた者で、薬剤師の免許取得者及び平成25年度の薬剤師国家試験で免許取得見込みの者

### (2) その他

次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

ウ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

エ 栃木県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 3 試験の日時、場所及び合格者発表

区分	日 時	場 所	合 格 者 発 表※3
第一次試験	平成25年6月30日（日） 受付 8：15～8：45 説明 8：55～9：30 教養試験 9：30～12：00 専門試験 13：15～15：15 ※「小中学校事務」は専門試験がありません。	宇都宮市峰町350 宇都宮大学 峰キャンパス ※必ず正門から入構してください。	7月11日（木）（予定）に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、合格者に通知します。
第二次試験	論文・適性	7月22日（月）～7月24日（水）のいずれか1日 ※1	最終合格者は、9月10日（火）（予定）に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、2次試験受験者に合否を通知します。
	1回目面接	8月5日（月）～8月13日	

	日(火)のいずれか1日 (土・日除く。)※2	
2回目面接	8月19日(月)～8月30日 (金)のいずれか1日 (土・日除く。)※2	

※1 具体的な日時等は、第1次合格通知でお知らせします。

※2 具体的な日時等は、論文試験・適性検査日にお知らせします。

※3 合格者の受験番号は、栃木県人事委員会のホームページ (<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html>) 及びモバイル版ホームページ (<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/m/saiyou/>) にも掲載します。

#### 4 試験の種目、配点及び内容

区分	種目	配点	内容
第一次試験	教養試験	50点 ※「小中学校事務」は100点	公務員として必要な一般的知識及び知能について、選択解答制による択一式の筆記試験を全職種に共通して行います(50題出題、20題必須解答、残り30題中20題選択解答、合計40題解答)。出題分野は別表のとおりです。
	専門試験 ※「小中学校事務」は専門試験がありません。	50点	各職種に応じた専門的知識及び能力について、択一式の筆記試験を行います(40題出題。ただし、職種「行政」、「総合土木」及び「警察行政」については、選択解答制(50題出題、40題選択解答)により試験を行います。)。出題分野は別表のとおりです。
第二次試験	論文試験	50点	公務員として必要な表現力、論理性等について、記述式による試験を行います(別表参照)。(90分:1,100字程度)
	口述試験	350点 (1回目面接 110点 2回目面接 240点)	主として人物について、個別面接による試験を2回行います。このうち、1回目の個別面接試験では、あらかじめ提示した課題について、受験者に意見を表明してもらい、その後、試験員との間で質疑応答を行うという方式で実施します(別表参照)。(1回目面接:約20分、2回目面接:約30分)
	適性検査	—	公務員として必要な素質及び適性を有するかどうかについて行います。
資格調査	—	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。

(備考)

1 昨年度まで第2次試験で実施していた身体検査は、今年度から実施しません。

2 最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。

ただし、第1次試験の合計得点、論文試験及び口述試験(2回目面接)の得点にはそれぞれ合格基準を定めており、この基準に達しない場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格となります。また、「行政」、「警察行政」及び「小中学校事務」以外の職種にあっては、専門試験の得点についても合格基準を定めており、この基準に達しない場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格となります。

#### 5 採用

最終合格者は、平成26年4月1日採用予定です。

薬剤師の免許取得見込みの者は、所定の期日までに当該免許を取得できない場合は、採用される資格を失います。

## 6 給与

学歴及び経歴を考慮の上、初任給（給料）が決定されます。現行の職員の給与に関する条例等に基づく初任給の基準は次のとおりです。なお、官公庁、会社等に勤務した経験のある者は一定の基準により加算されます。

（平成25年4月1日現在）

区 分	本 給
行政職給料表適用者	178,800円
研究職給料表適用者	194,800円 修士課程修了者 212,900円
医療職給料表(2)適用者	薬剤師（大学6卒） 204,000円

※ 研究職給料表は、指定された試験場、研究所等に勤務し、試験研究業務又は調査研究業務に従事する職員に適用されます。

このほか、扶養手当、地域手当（県内勤務の場合は2.5%）、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当、超過勤務手当等がそれぞれの条件によって支給されます。

## 7 受験手続

申込方法によって受付期間が異なるので注意してください。

試験案内・申込書・受験票は、各地方合同庁舎内の県民相談室、とちぎジョブモール及び栃木県東京事務所でも配布するほか、栃木県人事委員会のホームページからダウンロードできます。

なお、車椅子を使用するなど受験に際して要望のある方は、会場準備の都合がありますので、申込みの際に必ずその旨を御連絡ください。

### ○ 郵送・持参による場合

申 込 先	所定の申込書及び受験票に必要事項を記入し、次のところまで郵送又は持参してください。 栃木県人事委員会事務局
申込方法	〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20（県庁南館1階） 電話 028-623-3313 申込みの時には受験票に写真を貼らないでください。受付終了後、第1次試験当日までに写真を貼って、試験当日持参してください。 （郵送の場合の注意点） ・受験票に、宛先を明記し、50円切手を貼ってください。様式をダウンロードして使用する場合は、A4サイズ用の紙に印刷し、受験票を切り離して、郵便はがきに貼ってください。 ・申込書及び受験票を郵送後、10日以内に受験票が返送されない場合は、人事委員会事務局に電話で照会してください。 ・封筒の表に「○○試験申込」（○○には受験する職種を記入）と朱書きし、裏には住所及び氏名を必ず書いてください。 ・申込書及び受験票は信書に該当しますので、「郵送」は日本郵便株式会社（旧郵便事業株式会社）による信書の送達に限ります。なお、普通郵便による郵送で事故が発生した場合の責任は負いかねますので、簡易書留郵便等の確実な方法によりお申し込みください。 （持参の場合の注意点） ・受験票には、50円切手及び宛先の記入は不要です。様式をダウンロードして使用する場合は、受付後に受験票を切り離して、はがき大の厚紙に貼ってください。
受付期間	（郵送）5月15日（水）～5月29日（水）（消印有効） （持参）5月15日（水）～5月29日（水）8時30分～17時15分（土・日は受付できません。）

### ○ インターネット（電子申請）による場合



申込先 申込方法	<p>栃木県人事委員会のホームページにアクセスして、「インターネット申込み」をよく読んでからお申し込みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子申請による申込み後、10分以内に「到達のお知らせ」が電子メールで送信されます。</li> <li>・申込みの受付終了後、「結果通知発行のお知らせ」が電子メールで送信されます。(申請から3日以内(土・日は含まない。))</li> <li>・受験票を各自でA4サイズの用紙に印刷し、署名及び写真を貼り、はがき大の厚紙に貼って第1次試験当日に持参してください。</li> <li>・「結果通知発行のお知らせ」が届かず、受験票を作成できないときは、5月24日(金)までに人事委員会事務局に電話で照会してください。</li> <li>・パソコンの機種や環境等により利用できない場合があります。</li> <li>・使用するパソコンや通信回線の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので御了承ください。</li> </ul>
受付期間	<p>5月15日(水) 8時30分～5月22日(水) 17時15分(受信有効)</p> <p>手続に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込み手続を行ってください。電子申請システムの定期・臨時の保守のため、受付期間でも申込みができない場合があります。定期保守は毎月第二水曜22:30～翌8:00、毎週金曜3:00～3:30です。</p>

8 試験結果の簡易開示

試験の結果については、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合は、受験者本人が、顔写真付き身分証明書(運転免許証、学生証等)を持参の上、土・日・祝日を除く8時30分から17時15分までの間に人事委員会事務局においてください。電話、はがき等による開示請求はできません。(棄権者は開示請求できません。)

開示請求できる人	開示期間	開示する内容	開示場所
第1次試験不合格者	第1次合格者発表の日から1か月間	種目別得点、総合得点及び総合順位	人事委員会事務局 (土・日・祝日を除く8:30～17:15)
第2次試験受験者	最終合格者発表の日から1か月間		

〔別表〕

試験種目及び職種	出題分野
教 養 試 験	<p>必須解答：文章理解(英文を含む。)、判断推理、数的推理、資料解釈</p> <p>選択解答：社会科学、人文科学、自然科学</p>
専 門 試 験	<p>行 政 警 察 行 政</p> <p>政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済原論、経済政策、経済史、財政学、社会政策、国際関係、経営学</p>
	<p>薬 剤 師</p> <p>物理・化学・生物、衛生化学、薬理学、薬剤学、病態・薬物治療学、薬事法規・制度</p>
	<p>化 学</p> <p>数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学</p>
	<p>農 業</p> <p>栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般</p>
	<p>畜 産</p> <p>家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家</p>

	畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
林業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、土壌物理、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業造構、農地造成、農業水利、土地改良
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
機械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
心理	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
論文試験	平成24年度課題 ・「人づくり」について（職種：行政、警察行政） ・超高齢社会における行政の果たす役割とは（職種：行政、警察行政以外）
口述試験 （1回目面接）	平成24年度課題 ・大学の入学時期について（全職種）

※ 試験問題（教養試験及び専門試験）の一部例題を公表しています。例題の数は、教養試験が各職種共通で3題、専門試験が2題又は3題です。例題は、栃木県人事委員会のホームページ又は県民プラザ（県庁本館2階）において御覧になれます。

○平成25年度栃木県職員（資格・免許職）採用試験〔保健師〕の実施

平成25年度栃木県職員（資格・免許職）採用試験〔保健師〕を次のとおり実施するので、競争試験の実施及び任用候補者名簿に関する規則（昭和61年栃木県人事委員会規則第11号）第6条第1項の規定により公告する。

平成25年 4月19日

栃木県人事委員会委員長 平 間 幸 男

平成25年度栃木県職員（資格・免許職）採用試験〔保健師〕を次のとおり行います。

1 職種、採用予定人員、受験資格等

職 種	採用予定人員	受 験 資 格	勤務場所等
保健師	3名程度	昭和56年4月2日以降に生まれた者で、保健師の免許取得者及び平成25年度の国家試験で免許取得見込みの者	健康福祉センター、病院等において保健師の業務に従事します。

採用予定人員は、欠員の状況等により変更する場合があります。

※ 日本国籍を有しない者も受験できます。ただし、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職に就くことはできません。

また、就職が制限されている在留資格の者は受験できません。

次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者  
 (3) 栃木県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者  
 (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 2 試験の日時、場所及び合格者発表

区分	日時		場所	合格者発表※3
第一次試験	平成25年6月30日(日) 受付 8:15~8:45 説明 8:55~9:30 教養試験 9:30~12:00 専門試験 13:15~15:15		宇都宮市峰町350 宇都宮大学 峰キャンパス ※必ず正門から入構してください。	7月11日(木)(予定)に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、合格者に通知します。
第二次試験	論文・適性	7月22日(月)~7月24日(水)のいずれか1日 ※1	栃木県自治会館	最終合格者は、9月10日(火)(予定)に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、2次試験受験者に合否を通知します。
	口述試験	8月19日(月)~8月30日(金)のいずれか1日(土・日を除く。)※2	県庁昭和館	

※1 具体的な日時等は、第1次合格通知でお知らせします。

※2 具体的な日時等は、論文試験・適性検査日にお知らせします。

※3 合格者の受験番号は、栃木県人事委員会のホームページ(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html>)及びモバイル版ホームページ(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/m/saiyou/>)にも掲載します。

## 3 試験の種目、配点及び内容

区分	種目	配点	内容
第一次試験	教養試験	50点	公務員として必要な一般的知識及び知能について、選択解答制による択一式の筆記試験を行います(50題出題、20題必須解答、残り30題中20題選択解答、合計40題解答)。 試験の程度は大学卒業程度で、出題分野は次のとおりです。 必須解答:文章理解(英文を含む。)、判断推理、数的推理、資料解釈 選択解答:社会科学、人文科学、自然科学
	専門試験	50点	保健師として必要な専門的知識及び能力について、択一式の筆記試験を行います(40題出題)。 出題分野は公衆衛生看護学、疫学、保健統計学及び保健医療福祉行政論です。
第二次試験	論文試験	50点	公務員として必要な表現力、論理性等について、記述式による試験を行います。(90分:1,100字程度) ※平成24年度課題(技術系職種):「超高齢社会における行政の果たす役割とは」
	口述試験	350点	主として人物について、個別面接による試験を行います。(1人:約30分)
	適性検査	—	公務員として必要な素質及び適性を有するかどうかについて行いま

		す。
資 格 調 査	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。

(備考)

- 1 今年度から、作文試験（60分：800字程度）を論文試験（90分：1,100字程度）に変更します。
- 2 昨年度まで第2次試験で実施していた身体検査は、今年度から実施しません。
- 3 最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。  
ただし、第1次試験の合計得点、専門試験、論文試験及び口述試験の得点にはそれぞれ合格基準を定めており、この基準に達しない場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格となります。
- 4 試験問題（教養試験及び専門試験）の一部例題を公表しています。例題の数は、教養試験・専門試験各3題です。例題は、栃木県人事委員会のホームページ又は県民プラザ（県庁本館2階）において御覧になれます。

4 採用

最終合格者は、平成26年4月1日採用予定です。

所定の期日までに保健師免許を取得できない場合は、採用される資格を失います。

5 給与

学歴及び経歴を考慮の上、初任給（給料）が決定されます。現行（平成25年4月1日現在）の職員の給与に関する条例等に基づく初任給の基準は大学卒業者で206,900円、3年制短大卒業者で198,300円ですが、官公庁、会社等に勤務した経験のある者は一定の基準により加算されます。なお、配属先により初任給が異なる場合があります。

このほか、扶養手当、地域手当（県内勤務の場合は2.5%）、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当、超過勤務手当等がそれぞれの条件によって支給されます。

6 受験手続

申込方法によって受付期間が異なるので注意してください。

試験案内・申込書・受験票は、各地方合同庁舎内の県民相談室、とちぎジョブモール及び栃木県東京事務所でも配布するほか、栃木県人事委員会のホームページからダウンロードできます。

なお、車椅子を使用するなど受験に際して要望のある方は、会場準備の都合がありますので、申込みの際に必ずその旨を御連絡ください。

○ 郵送・持参による場合

申 込 先	所定の申込書及び受験票に必要事項を記入し、次のところまで郵送又は持参してください。 栃木県人事委員会事務局
申込方法	〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20（県庁南館1階） 電話 028-623-3313 申込みの時には受験票に写真を貼らないでください。受付終了後、第1次試験当日までに写真を貼って、試験当日持参してください。 （郵送の場合の注意点） ・受験票に、宛先を明記し、50円切手を貼ってください。様式をダウンロードして使用する場合は、A4サイズの用紙に印刷し、受験票を切り離して、郵便はがきに貼ってください。 ・申込書及び受験票を郵送後、10日以内に受験票が返送されない場合は、人事委員会事務局に電話で照会してください。 ・封筒の表に「保健師試験申込」と朱書きし、裏には住所及び氏名を必ず書いてください。 ・申込書及び受験票は信書に該当しますので、「郵送」は日本郵便株式会社（旧郵便事業株式会社）による信書の送達に限ります。なお、普通郵便による郵送で事故が発生した場合の責任は負いかねますので、簡易書留郵便等の確実な方法によりお申し込みください。 （持参の場合の注意点） ・受験票には、50円切手及び宛先の記入は不要です。様式をダウンロードして使用する場合は、受付後に受験票を切り離して、はがき大の厚紙に貼ってください。
受付期間	（郵送）5月15日（水）～5月29日（水）（消印有効） （持参）5月15日（水）～5月29日（水）8時30分～17時15分（土・日は受付できません。）



## ○ インターネット（電子申請）による場合

申 込 先	栃木県人事委員会のホームページにアクセスして、「インターネット申込み」をよく読んでからお申し込みください。
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子申請による申込み後、10分以内に「到達のお知らせ」が電子メールで送信されます。</li> <li>・申込みの受付終了後、「結果通知発行のお知らせ」が電子メールで送信されます。（申請から3日以内（土・日は含まない。））</li> <li>・受験票を各自でA4サイズの用紙に印刷し、署名及び写真を貼り、はがき大の厚紙に貼って第1次試験当日に持参してください。</li> <li>・「結果通知発行のお知らせ」が届かず、受験票を作成できないときは、5月24日（金）までに人事委員会事務局に電話で照会してください。</li> <li>・パソコンの機種や環境等により利用できない場合があります。</li> <li>・使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いませんので御了承ください。</li> </ul>
受付期間	<p>5月15日（水）8時30分～5月22日（水）17時15分（受信有効）</p> <p>手続に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込み手続を行ってください。電子申請システムの定期・臨時の保守のため、受付期間でも申込みができない場合があります。定期保守は毎月第二水曜22：30～翌8：00、毎週金曜3：00～3：30です。</p>

## 7 試験結果の簡易開示

試験の結果については、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合は、受験者本人が、顔写真付き身分証明書（運転免許証、学生証等）を持参の上、土・日・祝日を除く8時30分から17時15分までの間に人事委員会事務局においでください。電話、はがき等による開示請求はできません。（棄権者は開示請求できません。）

開示請求できる人	開示期間	開示する内容	開示場所
第1次試験不合格者	第1次合格者発表の日から1か月間	種目別得点、総合得点及び総合順位	人事委員会事務局 （土・日・祝日を除く8：30～17：15）
第2次試験受験者	最終合格者発表の日から1か月間		